

科目名称	看護と倫理	学年学期	単位数	時間数
		1 学年後期		25
担当教員	太田 美枝	授業に関わる 実務経験	☒ 有（ 看護師 ） ☐ 無	

【1】 授業概要

看護専門職を目指すものが、看護の対象にとって何が「よいこと」であるのか、「よい看護とはなにか」など看護に欠かせない倫理的な考え方や態度について学ぶ。

【2】 学習目標

1. 専門職としての看護職の役割と倫理について理解する。
2. 今日の医療をめぐる議論されている倫理課題について理解する。
3. 看護実践における倫理的課題について事例検討をとおして理解する。

【3】 ディプロマポリシーとの関連性

- ☒ 1. 生活者としての人間の理解
- ☒ 2. 人間の生命、尊厳および権利を尊重した多様な価値観をもつ人間の理解
- ☒ 3. 看護の基礎的知識・技術・態度の修得
- ☐ 4. 科学的根拠に基づいた看護援助の実施
- ☒ 5. 多職種との連携・協働
- ☐ 6. 地域医療の理解と生活の支援
- ☒ 7. 看護専門職としての主体的な学びの継続

【4】 授業計画

	内容	主な授業形態
1	看護倫理とは	講義
2	人としての倫理 1	講義
3	人としての倫理 2	講義
4	医療における倫理 1	講義
5	医療における倫理 2	講義
6	医療における倫理 3	講義
7	看護職に求められる倫理 1	講義
8	看護職に求められる倫理 2	講義
9	看護職に求められる倫理 3	講義
10	看護の場における倫理上の問題と対応 1	講義
11	看護の場における倫理上の問題と対応 2	演習
12	看護の場における倫理上の問題と対応 3	演習
13	試験	

【5】 評価方法

1. 筆記試験(80%)
2. 事例検討への参加度、課題の提出状況(20%)

【6】 教科書

中原 るり子 他著「看護学入門4 看護と倫理」メヂカルフレンド社 2021年

【7】 参考書

必要な資料を適宜配付します。

【8】 受講生へのメッセージ

看護倫理とはについて、講義・演習をとおして自分の言葉で表現できるようになってほしいと思います。そのためにも講義であっても意見交換を取り入れながら授業を進めていきたいと思っています。積極的な態度で受講して下さい。

科目名称	看護と倫理	学年学期	単位数	時間数
		2 年後期		10
担当教員	太田 美枝	授業に関わる 実務経験	☒ 有（ 看護師 ） ☐ 無	

【1】 授業概要

准看護師資格試験に向けて、「看護と倫理」を復習する。

【2】 学習目標

1. 看護と倫理に関する知識を復習し確実に身につける。

【3】 ディプロマポリシーとの関連性

- ☐ 1. 生活者としての人間の理解
- ☐ 2. 人間の生命、尊厳および権利を尊重した多様な価値観をもつ人間の理解
- ☒ 3. 看護の基礎的知識・技術・態度の修得
- ☐ 4. 科学的根拠に基づいた看護援助の実施
- ☐ 5. 多職種との連携・協働
- ☐ 6. 地域医療の理解と生活の支援
- ☐ 7. 看護専門職としての主体的な学びの継続

【4】 授業計画

	内容	主な授業形態
1	資格試験頻出テーマを中心に「看護と倫理」のまとめ	講義
2	資格試験頻出テーマを中心に「看護と倫理」のまとめ	講義
3	練習問題	講義
4	練習問題	講義
5	練習問題	講義

【5】 評価方法

【6】 教科書

長田 久雄他著 「新看護学4 専門基礎[4]看護と倫理」 医学書院 2020 年

【7】 参考書

必要な資料を適宜配布します。

【8】 受講生へのメッセージ